

2020年3月4日

関係各位

全国カトリック青年大会(JYD)実行委員会

全国カトリック青年大会(Japan Youth Day)の新型コロナウイルス感染症への対応について

†主の平和

新型コロナウイルスが世界的に猛威を奮うなか、各地でイベント、そしてミサの中止が相次ぎ、現段階で、収束の目途は未だ立っていません。

この事態を受け、JYD 実行委員会では大会の5月開催の有無を協議致しました。その結果、感染の流行状況を注視し、その行方によっては、開催の中止、来年以降への延期の判断もやむを得ないという前提で、開催準備を進めるという結論に達しました。

2月に開催予定であった NWM（ネットワークミーティング）in 大阪が中止となり、不安を感じておられる方も多くいらっしゃるかと存じます。しかし、そんな今こそ、ウイルスで苦しんでおられる方々に思いを馳せ、個々にその癒しと慰めを祈る期間です。無事ウイルスの流行が収束した暁には、再び全国の青年たちが集い、共に教会を作っていくことを確認しあうことができるという「希望」の場があることを、私たちは示し続けたいと考えております。

参加を検討されている皆様、そしてこれから JYD に興味を持ってくださる皆さまには、100%開催されることをお約束できないまま、広報を続けることを大変心苦しく思います。その上で皆さまにお願いです。それぞれの場所で、私たちと共に JYD を作っていただけないでしょうか。実行委員会では、開催日まで楽しめるコンテンツや、全国の青年と繋がっていける企画を、ウェブサイトや SNS 上で発信する予定です。仮に、開催がかなわなかったとしても、それに代わるコンテンツや、皆さまと JYD を実現しようとした記録を残しておきたいと考えております。未来の教会を担う、この時代の青年たちの信仰の軌跡を、私たちと描いていただきたいと思います。

具体的な内容は順次公開させていただきます。まずはウイルスの収束と、皆さまの健康を祈り、笑顔で会場に集まれることを願っております。

祈りのうちに